

朋之会 会報

Vol.3

春日市議会議員・さかき朋之 / 活動報告編



榊 朋之 (さかき ともゆき)
50歳・プロフィール

議員経歴

2011年4月 統一地方選挙春日市議会選挙において
初当選 現在 春日市議会議員

役職

春日市議会 議会報編集特別委員会 委員長
春日市議会 総務文教委員
春日市土地開発公社 理事 (所属党派)近未来21

議員本来の最も重要な仕事は、議会の場において、行政が行う様々な施策に対し、市民の代表として「監視」や「提言」を行う、言わばチェック機能である事は言うまでもありません。しかし、これを行う者が、市民感覚から全く離れた感性であれば、行政は一切その意見に耳を貸しませんし、そこになんの説得力も持ちえません。議員であっても、いやむしろ議員であれば尚更、常に市民目線や市民感覚を忘れずに持ち続けなければなりません。である以上、議員は常に市民の輪の中にあるべきです。

私自身、初当選以降4年間、常にそうありたいと願い、多くの皆様に支えられ、その輪の中に参加させて頂きながら様々な活動を行ってまいりました。ここで経験し、頂戴した貴重な御意見こそ、私の議員としての最大の財産です。今回は、議会以外の活動のほんの一端ですがご紹介させていただきます。

「自治会活動」

「春日市は自治会活動が盛んである」と言うのは、周辺他市にまで響き渡っている誇るべき事柄です。

先の長野県白馬村を襲った大地震の際に多くの家屋が倒壊する中であって、一人の死者も出なかったのは、間違いなくあの地域が普段から強い絆で結ばれ、「地域の安全は地域で守る」と言ったコミュニティーが完成していたからに外なりません。如何に時代が変わろうとも、やはり最終的に大切になるのは地域の絆である事は間違いありません。

4年間私は、地元桜ヶ丘で開催される殆ど全ての行事のお手伝いをさせていただきました。ほぼ毎週末にお会いする街の暖かい皆様とふれあい、多くの声を頂戴出来ましたことは、正に私の原動力となっています。



年末夜間パトロールで町内の皆さんと一緒に。



資源回収も自治会の大事な収入源です。



防災訓練。



「夜の図書館」お手伝い

「市の施設で一番好きなところはどこ」と聞かれれば、私は何の躊躇いもなく「図書館」と答えます。もし許されるのであれば何日間でも本を読んでいたいと思うほど読書好きで、この4年間で400冊以上の本を春日市民図書館からお借りしています。



夜の図書館で配線作業。

図書館は地域の文化・芸術・教育を支える重要な情報の発信源です。私は、この春日市民図書館の素晴らしさと重要性をもっと多くの市民の皆様を知って欲しいと心から願い、一般質問でも2度にわたって、「更なる図書館の活性化」への提言を行いました。加えて、図書館の職員が一生懸命企画してくれた「夜の図書館」もボランティアスタッフとして微力ですがお手伝いさせていただきました。